

県道大原境三ツ木線（新田大根町工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・大型車両の往来が激しいため、本当に危なくて困っている。（地元区長）
- ・途中だけ歩道がないので、小学校の児童が通行するのに危険だ。（児童保護者）

事業の概要

- 事業箇所：太田市新田大根町
- 事業内容：歩道整備 延長370m、歩道幅員2.5m
- 事業期間：令和5年度～
- 現在の交通量：8,575台/日（自動車）（R3年度） 4人/12時間（歩行者） 34台/12時間（自転車）

事業前

- ◆ 歩道が狭く、通学することもが交通事故の危険にさらされています。



事業前の状況

事業後

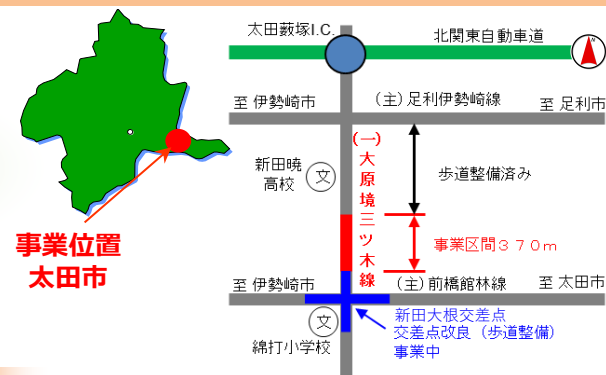
- ◆ 歩道を整備することにより、通学児童の安全を確保します。



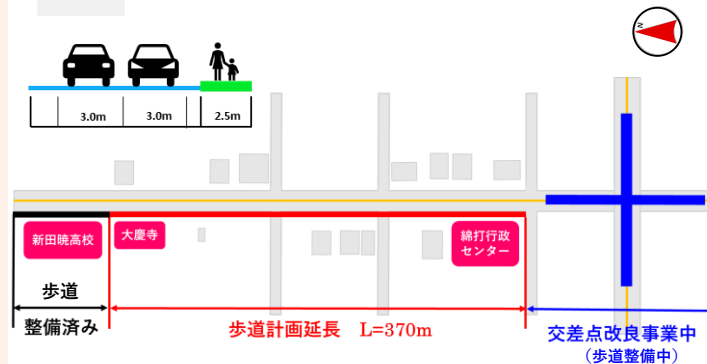
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	0%

実施後（目標）
100%



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、用地取得を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了